

令和3年度前橋版 MaaS (MaeMaaS) と商業連携施策について

交通政策課・にぎわい商業課

1. 取り組み背景 (MaaSの目的)

(1) 交通再編計画

- ・前橋市地域公共交通計画を策定（網形成計画を改定）。計画に基づきバス路線の再編等を実施中

(2) 利便増進事業

- ①バスロケシステム導入（令和3年4月～）
- ②交通系ICカード導入（令和4年春に路線バス全線での対応）
- ③共同経営計画による等間隔運行開始（令和4年4月～）
- ④その他の取り組み（バス停整備、バスマップ改修、前橋駅バス乗り場の見直し等）

(3) わかりやすい利用案内

- ・時刻表等のバスインフォメーションの表記見直し
- ・多様な交通モードを統合した情報発信による交通再編計画の有効化

(4) 多分野への普及

- ・交通データ利活用によるEBPMの推進
- ・その他（商業・医療連携、観光振興、健康増進、官民連携まちづくりの推進等）

2. MaeMaaSについて

(1) 概要

- ・国土交通省「日本版MaaS推進・支援事業」の公募採択
- ・JR東日本の提供するMaaSプラットフォーム「MLP（モビリティ・リンケージ・プラットフォーム）」を活用。
- ・移動先の目的（買い物・通院等）とも一体のMaaSサービスを提供する。（今年度は商業連携施策を重点実施）

(2) 実施期間

- ・令和3年10月1日～令和4年3月31日

(3) サービスの具体的な内容

《10月1日から既に提供中のサービス》

- ①多様なモビリティに対応する経路検索
- ②地図上でのバスロケーションの表示
- ③シェアサイクル「cogbe」とのシステム連携によるポート情報の案内
- ④施設情報の地図上での案内
- ⑤地図上での混雑状況の案内
- ⑥デマンド交通「ふるさとバス・るんるんバス・城南あおぞら号」予約機能の一元化
- ⑦マイナンバーカードと交通系ICカードの連携による運賃施策
- ⑧市内中心部路線バス及びマイバス4循環でのデジタルフリーパスの提供

《12月中の開始を予定している拡張サービス》

- ①上毛電気鉄道でのデジタルフリーパスの提供
 - ・上毛電気鉄道の1日乗り降り自由のフリーパス。
- ②デマンド交通のエリア拡張
 - ・公共交通不便地域に指定されている芳賀地区の交通課題解決に向けた取組みとして、るんるんバスのエリア拡張実証を実施します。
- ③対面登録・支援窓口の設置
 - ・Ma eMa a Sの利用におけるユーザビリティの向上施策の一環として、市役所や駅施設等での対面登録・支援窓口を設置します。
- ④シェアサイクル「あかぎcogbe」との連携
 - ・10月23日から開始したあかぎcogbeとのシステム連携により、ポート情報等を案内します。
- ⑤商業連携施策（クーポンキャンペーン）の実施
 - ・「市内中心部路線バス・マイバス4循環・上毛電鉄」のデジタルフリーパスを利用する乗客を対象とした商業クーポンキャンペーンを実施します。

3. 商業連携施策（クーポンキャンペーン）について

(1) 内容

- ・キャンペーン協力店舗で1,000円以上の会計時に500円を割引するクーポンをMa eMa a Sから発行します。
- ・クーポンは、協力店舗にQRコードを備え置き、デジタルフリーパスを購入・利用中の方がスマートフォンのカメラでQRコードを読み込むことで使用可能となります。
- ・クーポンの使用履歴は、システムで自動集計されます。
- ・本キャンペーンは、コロナ禍における飲食店支援の一環として実施され、後日、割引した料金分についてはクーポンの集計データを基に、市より補てんします。

(2) キャンペーン期間

- ・令和3年12月上旬～令和4年2月末日（予定）

(3) その他

- ①対象店舗数：60～100店舗程度となる見込みです。
- ②本キャンペーン施策については、市内連携施策としてにぎわい商業課と交通政策課にて実施します



商業クーポンキャンペーン
(QRコード認証による500円割引)

デジタルフリーパス利用中のお客さまに
市内店舗で500円割引サービスを提供

QRコードクーポン利用イメージ



4. 今後のスケジュール

- 11月18日 総務常任委員会にて報告
- 11月19日 市民経済常任委員会にて報告
- 11月26日 市定例記者会見にてプレス発表
- 12月上旬 Ma eMa a S 拡張サービスの開始

※今後、更なるサービス周知及び利用促進について発信予定です。